

STF 科学技術者フォーラム望年会報告

報告 市吉

下記予定の通りに行われました。

1. 日時： 11月29日 (土) 16:00～18:30 開場 15:45 受付開始
2. 場所：「主婦会館プラザエフ」 3F ソレイユ <https://plaza-f.or.jp/access>
四ツ谷駅から徒歩1分(千代田区六番町15番地 03-3265-8111)
3. 会費 5000円
4. 参加者： 21名
5. 次第

・開始挨拶 後藤理事長

STFは任意団体として始まってから28年、NPOとなってから 年の歴史を刻んできました。現在の会員数は65名です。毎月の活動はセミナーか交流会のどちらかをやる他に年4回の見学会、東京てくてく歩き、釣り同好会等の活動を続けて行きます。今日は今年最後のSTFの行事です。楽しくやりましょう。

・ご挨拶・乾杯 矢崎 顧問

以前に役員(理事長)をやっていたので指名されたと思いますが、現在の役員が少ない人数で活動を続けておられる事に敬意を表します。この会は私には非常にありがたい。と言うのは定年退職後更に会社時代の半分以上の年月が過ぎた今も多くの異なる分野の方々と交流できるからです。皆様の健勝を願って乾杯。

・歓談・食事

この間screenでは過去一年間のseminar、交流会、てくてく歩き、見学会、釣り同好会の活動の様子が映されました。また理事長より2024年度 交流会及びセミナーの紹介がありました。多種多様な分野の興味あるお話があった事を改めて思い出しました。

また参加者の皆様がマイクの前に立って近況報告をしました。

ハーモニカ演奏

後藤政志さんは7歳からハーモニカを始められたそうです。長じて仕事は原子炉の設計をされました。東日本大地震で起こった福島原発の放射能漏れのため故郷を追われた人を偲んで真っ先に「故郷」を演奏されました。設計者としての経験から原子炉の安全性には危惧を示されました。

中締め 角野副理事長の先導で三本締めで会を終えました。

